ANNUAL REPORT
2021

SOCIAL
DESIGNWORKS

Message

創業の想い

社会環境への疑問と反骨心で踏み出した一歩

仲間の幸せと諦めのない社会への挑戦

代表理事CEO

北山 剛

北山 剛 プロフィール

1979年福島県いわき市生まれ。東北大学工学部卒業、同大学院情報科学研究科修了。26歳で株式会社LITALICO(障害福祉事業会社では唯一の東証一部に上場)の創業メンバーとして参画。10年以上にわたり、社会的課題をビジネススキームで解決していくソーシャルビジネスが成り立つことを実績で示す。その後、同社から独立、再びゼロから起業。NPO法人ソーシャルデザインワークスでは「すべての仲間の幸せを追求すると共に、諦めのない社会を創る」というビジョンを掲げ、障害のある方や生きにくさを抱える方々に向けた自立訓練・就労支援サービス事業を軸に多様なごちゃまぜの世界観を地域の方々と共創し、全国展開を目指している。

ある男性との対話と福祉業界への反骨心

障害者＝社会的弱者？という意識を強く感じた体験が前職を創業した2005年の仙台でありました。同じ人間なのに自分の人生を自分で決められずに周りの福祉職員がすべてを決めてしまうことが当たり前の障害福祉の世界を垣間見て驚愕した記憶があります。私の原体験は当時出会ったある男性との対話。高校３年生の時に交通事故で重度身体障害になり以降20年近く24時間介護施設での生活、働きたい意志があるにも関わらず人生に絶望しきっていた男性。その絶望感は本人から生まれたものではなく、周りにいる少ない人間が勝手に諦めることにより生み出されたもの。そして、新参者を拒絶する福祉業界の壁。「障害があっても働きたい意志があるなら、それを何とか実現するのが障害福祉の使命ではないのか？」と私たちの想いを話そうものなら全否定とバッシング。面白いくらい誰も相手にしてくれませんでした。これは、誰に何を言われようが若者なりの想いを貫くしかない。想いを実現するまでやり切るしかない。そんな確固たる反骨心が芽生えたのはこの時でした。

「社会環境」への疑問

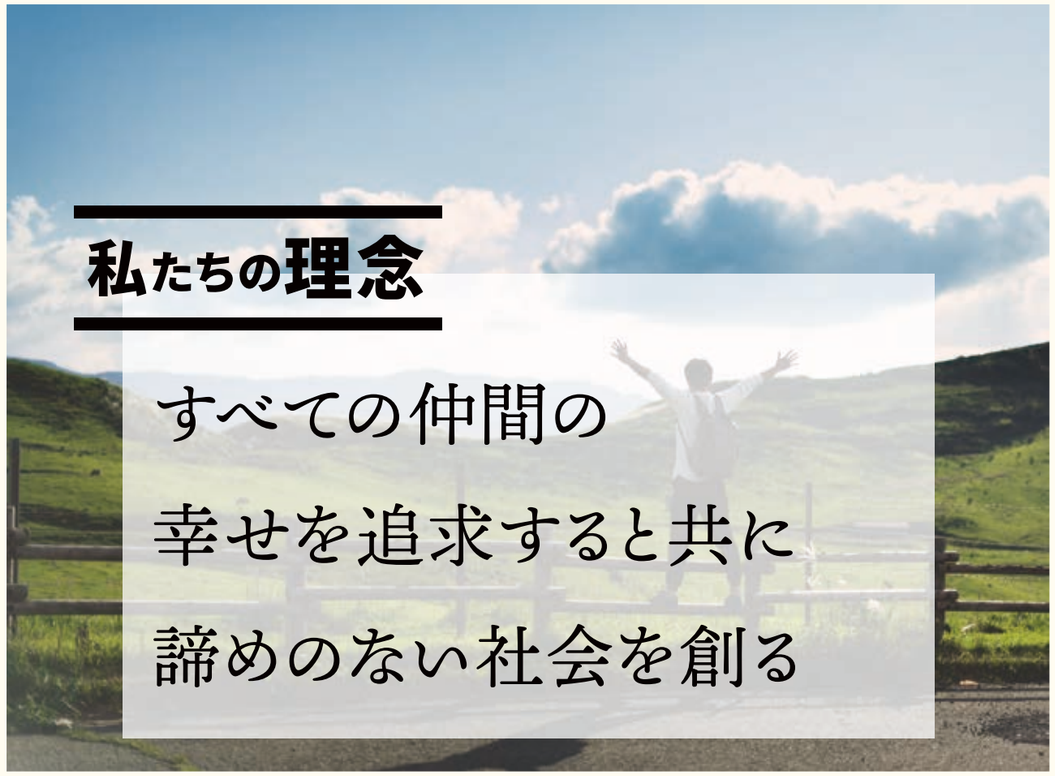
障害のある子どもを産んだ母親が「ごめんなさい。こんなお母さんを許してね」とか障害のある子どもを持つ父親が「この子は何もできないんだから家に居た方がいいんだ」とか親御さん全員ではないにしろ似たような言葉を耳にする機会がまだまだあります。私は障害のある子どもを持つ親御さんがこうした意識を持ってしまう「社会環境」の方へ疑問を抱いています。その子は悪くないし、親ももちろん悪くない。障害のある人間の未来に希望を持てない諦めの気持ちが先行してしまう今の「社会観」が問題だと考えています。

分離教育時代の弊害を乗り越えるために

正直、障害者って怖いよね？という方が一般的には多いかもしれません。障害の有無によって教育制度が分けられていた「分離教育時代」の弊害がそこには表れています。幼少期の価値観形成過程では健常者と障害者が分離されていたのに、いざ「働く」という段階になると、いきなり障害の有無にかかわらず同じ枠組みのなかで共生していかなければならない。それが現在の日本です。分離されていたから知らない、分からないのは当然です。分からないことは怖いし恐れを感じてしまうのも当然。これは、人間の本能として当たり前の感覚だと思います。でも、分からないままで本当に良いのでしょうか？障害福祉のことを障害福祉の方々のみでやっていくだけでは本当の意味でのダイバーシティ、多様性のある社会を創っていくことは難しいのではないかと感じています。だから、私は障害福祉のことを障害福祉のことだと捉えない方々をたくさん巻き込んで社会を変えていきたい。

実現したいのは「仲間の幸せと諦めのない社会」

仲間同士が感謝しあいお互いの幸せを求め協力しあう風土と、多様な考えや様々な働き方を尊重しあい応援しあう文化を私たちのチームで醸成していきたい。そして、地域全体が自然に障害福祉に関わってしまうような、自然に障害の有無を意識しなくなるような、障害のある当事者やご家族が生きやすくなる、あるいは、引け目を一切感じなくなる社会。そんな社会を「諦めのない社会」としてしっかりとカタチづくり、全国へ発信・伝播していきたい。達成したいことは、たった一人でできるものではありません。いろんな方々に頼って、協力してもらって、少しずつ地道に成し得ていくこと。一朝一夕には実現できないことだからこそ挑戦し甲斐があると思っています。これからも私たちソーシャルデザインワークスを何卒よろしくお願い申し上げます。



私たちの理念

すべての仲間の
幸せを追求すると共に
諦めのない社会を創る

“仲間”同士が感謝しあい、お互いの幸せを求め協力しあう風土と
多様な考え、様々な働き方を尊重しあい、応援しあう文化を醸成していく
チームとなって幸せを追求し、社会に対して発信していくことで
多様性を認めあう人たちが、日本に、世界に溢れていってほしい

社会にある様々な分野において、常識や慣習、あたりまえにとらわれ
もし、その現状に諦めていることがあるならば、私たちはそこに目を向ける
既成概念を取り払い、別の視点からその社会のあるべき姿を考える
諦めざるを得ない理由、出来ない理由を挙げるのではなく出来る方法を考える
私たちが諦めずに行動をしていくことが多くの人たちの勇気となり
それが多くの人たちの人生の豊かさになるような、諦めのない社会を創る

理事　今泉 俊昭

障がいある無し関係なく人それぞれが抱えている生きづらさ。「自分はそのままで良い」と思える安心感があり、困ったら人を頼り、自分らしく生きられる社会を少しずつ創っていきたいと思います。

理事　緒方 豪太

コロナ禍になり、より福祉サービスの重要性を感じています。こういった世の中だからこそ、福祉と医療の連携を大切にしたいと考えています。スクエアがポジティブな居場所となり、コロナ渦を皆で乗り越えましょう〜

監事　鈴木 康弘

どんどん複雑になっていく世の中、こんな時代だからこそ、シンプルに互いに歩み寄って他人事ではなく自分事として、自分が住んでる街にありがとうを増やしていきましょう。

創っていきたい社会

生まれ育った街の違いが 人生の格差にならない社会
地域全体が自然に障害福祉に関わり 障害の有無を意識しない社会
障害のある当事者やご家族が生きやすく 引け目を一切感じない社会

私たちが目指すこと

一人でも多くの生きにくさを抱える方々の就職・復職と職場定着
地域社会の障害への理解と多様なごちゃまぜの世界観
幼少期の障害体験教育による価値観形成と20年後の社会観変化

SOCIAL DESIGNWORKS

ロゴについて

私たちはビジョン実現のために、SOCIALSQUARE（ソーシャルスクエア）を核として地域を巻き込み、社会に想いを伝播させていきます。
スクエアモチーフは、いわき本部と東京支部、日本全国47都道府県にSOCIALSQUAREが進出し、ビジョンを実現していく志を表しています。
コンセプトを体現する49（7×7）個のスクエアで構成され、核となる想いが少しずつ社会に伝播していく様を３諧調のカラーで表現しています。

SOCIAL DESIGNWORKS

活動内容

OUR SOCIAL ACTION FOR THE FUTURE

私たちソーシャルデザインワークスは20年後の未来・社会に向けて、
人・街・文化に対する様々な社会貢献活動をしているNPO法人です。

SOCIALSQUARE

障害福祉サービスの自立訓練（生活訓練）、就労移行支援、定着支援などを提供する事業所SOCIALSQUARE®（ソーシャルスクエア）を全国で運営しています。障害のある方、生きにくさを抱える方の「自立した生活がしたい」「働きたい」を応援し、社会との接点になる場です。

ごちゃまぜ まちづくり

障害の有無、国籍、年齢、性別、文化など異なる人が存在する社会を楽しむための自然な機会を「ごちゃまぜ®」と題し、自分たちも、みんなも楽しめる「まちづくり企画」を地域の中で運営しています。その地域にとって大事なことをその地域の人たちと共創しています。

GOCHAMAZE times

社会に対する想いや活動内容を発信するWebマガジンとフリーペーパー「GOCHAMAZE times」を発行しています。今まで障害福祉に興味関心がなかった人など地域全体が自然に障害福祉に関わり、障害の有無を意識しない文化を醸成できるような広報媒体を製作しています。

SOCIALSQUARE

障害のある方や生きにくさを抱える方の「働きたい」「自立した生活を送りたい」という思いを応援し、社会との接点をつくる場です。日々通所されるメンバーさん一人ひとりが、希望する仕事や生活が送れるよう、クルーと呼ばれる支援員が、ビジネスやセルフコントロールのスキルを高めるためのカリキュラムを提供しています。現在、福島県３拠点、兵庫県１拠点、熊本県２拠点とスクエアは全国に少しずつ広がっています。その地域にとって大事なことを地域の方々と共に創っていく。そんなスクエアであり続けたいと思います。

サービス管理責任者
郡山店 **村上 卓哉**

どんな人でもその人の良い所や望むことを実現する手段があります。SOCIALSQUAREは生きにくさを抱える方達にプロの支援員が寄り添い、可能性を探っていきます。諦めない支援をとことん追求します。

2

3

1 2021年10月にオープンした郡山店。**2** コーヒーカウンター。地域の方々がふらっと立ち寄れる場所にもなっています。**3**「スクエアライブラリー」は地域の人から本の寄付を集めて運営するまちの図書館です。誰かとちょっとお話しできる、困りごとを相談できる、ホッと一息つける、そんな場所。人と本、人と人とが出会う場所です。

4

就労支援員
西宮店 **大森＆田川**

訓練での気づきを次に活かせるよう支援しました。小さな目標をひとつひとつクリアし、最後は自信をもって就職を決めることができました。新しいことに果敢にチャレンジする姿に私も勇気をもらいました。

2021年実績
就職者 **18名**
定着者 **13名**
※勤続6ヶ月以上

2014-2021 累積
就職者 81名
定着者 61名

Member's Voice

就職者の声

西宮店メンバー S.Hさん

特別支援学校卒業後働くことに不安があり、時間をかけて自信をつけようと思い、スクエアの利用を決めました。僕は対人関係が苦手で言葉が出てこない時があります。そう言った時に、クルーの方々からアドバイスをもらい、以前に比べて人前で話せるようになりました。何社か実習に行く機会があり、実際に体験してから決められたことで、自信を持って就職活動を進められました。

5

6

7

4 西宮店の就労移行支援サービスを利用し就職されたS.Hさん（中央）、担当クルー大森・田川（左右）。**5** 近隣コンビニで実習中のS.Hさん。**6**水前寺店の工賃業務の様子。軽作業で実際の仕事を体感。**7** 新オープンの上熊本店の様子。 カウンターエリアで気軽に面談、相談ができます。

郡山店 OPEN

就労支援員
郡山店 **山崎 美波**

利用者さんの「働きたい」に応えるため、一人ひとりに合った就職に向けたプランを提案し、実施します。具体的には、一般企業等への就職に向けて就労に必要な知識やスキル向上のためのプログラム提供、企業実習や面接の同行を行います。将来の希望や不安点をヒアリングしながら、目標に向けてサポートしています。

上熊本店 OPEN

サービス管理責任者
上熊本店 **橋本 沙依**

様々な実習や工賃業務を体験し、課題整理を重ねて必要なスキルの習得を図ります。また、自己理解を深め、強みを活かす支援に力を入れることでメンバーさんらしい働き方を見つけることができると考えています。その人にとって「働く」がどのような意味を持つのかを捉え、寄り添った支援を提供していきたいと思います。

SOCIALSQUARE
IWAKI

いわき店の詳しい情報
お問い合わせはこちら

いわき地域の福祉をリードする フラッグシップ・スクエア！

SOCIALSQUARE いわき店は１号店として2014年10月にオープン。地域の方々と関わりながらいわきエリアの障害福祉やまちづくりを考え、より良く変えていく活動を行っています。「自由な発想で、まず、やってみること」を大切に、柔軟な障害福祉を体現していきます。

アシスタントマネージャー
奥田 峻史

MG Voice

ソーシャルスクエアを利用して良かったと言ってもらえるよう、今後も利用メンバーさんや支援クルーの興味・関心ごとを大切にしていきたいと思います。

TOPICS 2021

洋向台マルシェ出店

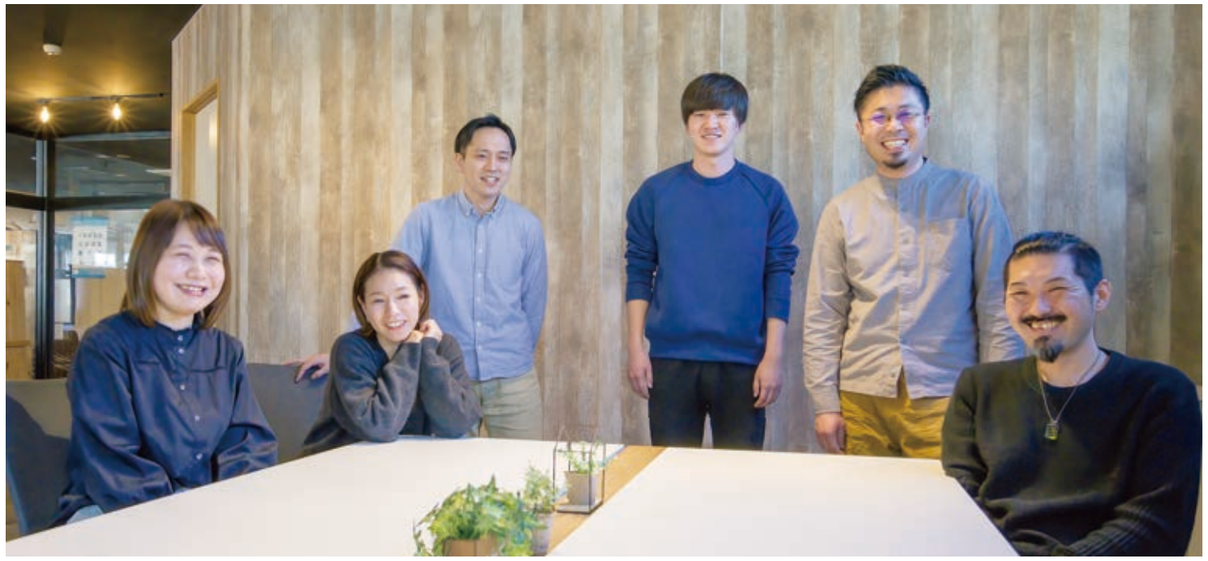
メンバーさんの接客体験の機会になる様、いわき市内で開催のイベントへ出店！メンバーさんが作ったハンドメイド作品やサイコロくじなどを提供しました。

釣り体験

自立訓練では外出することへハードルが高いと感じているメンバーさんにも、楽しんでご利用してもらうために趣向を凝らした渾身のカリキュラムを実施しています！

SOCIALSQUARE
KAMIARAKAWA

上荒川店の詳しい情報
お問い合わせはこちら



ココロ、カラダ、ツナガリを満たす 就職者が2名決まりました！

上荒川店（旧：スポーツ店）として自立訓練と就労移行支援から初めて就職者が決まりました。利用者さんが目標としていた就職を実現することができ、私たちも嬉しく思います。ここから継続して働き続けられるよう、引き続き就職が決まった方へも定着支援を行なっていきます。

スクエアマネージャー
佐々木 俊輔

MG Voice

利用者さんからの要望やクルーの自由な発想で、利用者さんと一緒にキャンプ体験をしたり、B 型事業所や企業の方を事業所にお呼びし座談会を行ったりと普段行うことができない体験を実現しました。

TOPICS 2021

DIYリノベーション

就労移行のスペースをリノベーションしました。白基調のオフィスのような空間からブルックリンスタイルに変更しました。利用者さんから落ち着いて活動できるようになったとの声を頂けました。

個別相談会を開催

地域の生きにくさを抱えている方々を対象に個別相談会を実施しました。職場の人とうまくコミュニケーションが取れない、家族が引きこもり気味で居場所がないなど、たくさんのご相談をいただきました。

SOCIALSQUARE
NISHINOMIYA

西宮店の詳しい情報
お問い合わせはこちら

人とまちをつなぐ
「ありのまま」に寄り添う居場所

2017年のオープンから5年。地域の方々に足を運んでいただくことが多かった1年となりました。地域の方々や福祉施設、企業、他就労支援機関と連携することで、今年度は西宮史上最多の8名の就職者を輩出。「あなたらしくいてもいいよ」と言えるために、これからもそれぞれの個性を活かした環境づくり・サービス提供を目指します。

アシスタントマネージャー
中島 大樹

MG Voice

コタツ、卓球、モルック、ハンモック、ガチャガチャ。「楽しい!」がたくさん詰まった西宮店です。
ワクワクすること間違いなし!さあ、一歩踏み出してSOCIALSQUARE に来てみませんか?

TOPICS 2021

地域イベントの企画・運営

近隣の福祉施設とともに、オンラインクリスマス会の企画・運営をメンバー主体で行いました。また、市内のマルシェにも出店し、地域と協働できる機会が増えています。

実習先の開拓

利用者のニーズに合わせて近隣の実習先を開拓。これまでもお世話になってきたコンビニやカーディーラーに加えて、カフェや花屋、神社での実習などを行いました。

SOCIALSQUARE
SUIZENJI

水前寺店の詳しい情報
お問い合わせはこちら

チームシップで
一人ひとりの人生をデザイン

今年度は就労移行支援開設2年目ということもあり、5名の就職者を輩出する事ができました。就職がゴールではないので、無理なく働き続けていくための定着支援もチーム一丸となって頑張っていきたいと考えています。

アシスタントマネージャー
北野 佳奈

MG Voice

メンバーさんの笑顔=クルーの笑顔、どちらも大切にしたいとおもいます。今年もチーム支援で一人でも多くのメンバーさんを笑顔にしたいです!!

TOPICS 2021

自律神経を整える

元看護師による自律神経を整えるカリキュラム。月1回のペースで多種多様の外部講師をお招きし、自立と就労の合同で実施しています。日常で役に立つ情報等を提供して頂いてます。

街ブラお出かけ

自立訓練では気分転換も兼ねて、みんなで出かけるカリキュラムを組んでいます。
地域資源を活用することで、地域の魅力を知るきっかけにもなったり楽しい思い出ができるよう心がけてます。

2021.10.01
NEW OPEN

SOCIALSQUARE
KORIYAMA

郡山店の詳しい情報
お問い合わせはこちら

はたらく人生を豊かにする
2021年10月にNew open！！

たくさんの関係機関の皆様や活動を支えてくださる皆様のお陰で、2021年10月に無事オープンすることができました。地域に根付いた活動ができるようクルー一丸となって進んでいきますので今後ともご指導の程宜しくお願いいたします。

アシスタントマネージャー
小松 知寛

MG Voice

郡山店は、上のアパートに住む子どもたちがふらっと遊びにくるような開かれた事業所です。地縁のコミュニティも大切にしながら、クルーの想いがメンバーさんや地域に還元できるような運営を目指しています。

TOPICS 2021

DIYの事業所

テーブルや椅子、本棚や黒板に至るまで様々な物を利用者さんや地域の方も含めて作成しました。みんなで作ったおしゃれカフェ風スペースで心地よく作業に取り組めています。

就労移行支援

就職に必要な幅広いスキルを提供しています。職場を想定したPC実務や軽作業、物作りから実際の工賃業務までカリキュラムは多岐に渡っています。

2022.02.01
NEW OPEN

SOCIALSQUARE
KAMIKUMAMOTO

上熊本店の詳しい情報
お問い合わせはこちら

Never say never
～あきらめない～

上熊本は就労移行支援単体の事業所なので、基本的な目標はメンバーさんもクルーも同じだと思っています。『働き続ける』という同じ目標を持つ仲間と一緒にあきらめない気持ちを持って少しずつ前に進み、クルーもあきらめず十人十色の働き方を支援していければと思っています。

アシスタントマネージャー
岡　愛里

MG Voice

メンバーさんひとりひとりのペースを大切にしながら、『今！何が必要な事なのか』を一緒に考えながら支援をしていきたいと思っています。関係各所と足並み揃えた支援を行い、細やかな連携を行う事でクルーのやりがいに繋がると嬉しいです！

TOPICS 2021

2022年2月 OPEN

熊本市に2店舗目となる上熊本店を、2022年2月1日にオープン。場所はJR上熊本駅前と通いやすいところも魅力の一つです。

実践型の就労移行

実習を通した実践的な就労支援。地元企業のご協力のもと、実習を通して様々な「働く」体験をすることができ、適職や自分の長所・短所を分析しながら方向性を考えることができます。

ごちゃまぜ

まちづくり

障害の有無、性別、年齢、国籍、文化、人種や宗教、性的指向などあらゆる違いのある人が存在するのが当たり前の社会です。そんな当たり前のことを再確認し、違いを恐れずお互いを知って認め合おうという「態度」のようなものを、私たちは「ごちゃまぜ」と表しています。福祉のため、障害者のためといった要素を限りなくゼロにして、あらゆる違いを関係なく、みんなで一緒に楽しむ「ごちゃまぜまちづくり」の企画・運営を地域の方々と共創しながら行っています。

Iwaki

謎解きで知ろうLGBTQ
～みんなちがって、みんなふつう～

いわき店を拠点に、周辺の内郷のまち歩きをしながらLGBTQのことが楽しく学べるイベントとなりました。クルーが扮するカナコ先生とカホ助手が、来場した皆さんにナゾを出題。ナゾが隠された町を歩きながら答えを探っていくと…？

Nishinomiya

地域へはみだす！スクエア

コロナ禍でイベントを開催しにくくなった今、日常にアプローチしようとまちにはみ出し始めました。事業所前に本を並べてみたり、がちゃがちゃやこたつを置いてみたことで、立ち止まる人が増え、まちの方との関わりが生まれつつあります。

Koriyama

椅子づくりワークショップ

郡山店オープン前に椅子作りワークショップを開催しました。スクエアで使用する椅子を、地域の皆さんにものづくり体験という形で作っていただきました！それぞれ思い思いの色や雰囲気に椅子を仕上げていただき、最高の事業所が出来上がりました！

2021年実績

子ども 28名

大人 40名

ごちゃまぜ参加延べ人数

合計 68名

2015-2020累積

子ども | 1,023名

大人 | 2,433名

合計 3,456名

Suizenji

お楽しみバスツアー

障がい福祉センター希望荘からバスを貸し出し、遠方に出かけたり、企業見学に行ったりしています。地域の人たちに協力して頂きながら、社会と繋がるきっかけ作りを行なってます。今後も定期的に開催する予定です。

西宮店　脇谷 茉実

地域の人たちと一緒にモルックをしたり、クリスマス会を企画したりと、地域の中でメンバーさんと一緒にまちづくりができた１年でした。顔見知りの人や場所が西宮の中で増えてきています。

GOCHAMAZE times

私たちは今まで福祉や障害の分野と接点のなかった方達に向け、“まず、知ってもらう”ことを目的に、広報タブロイド紙とウェブマガジン「GOCHAMAZE times」を展開しています。
私たちのビジョンやごちゃまぜの世界観を通じて、“知ってもらう機会”を社会に向けて提供し続けていきたいと考えています。情報発信のひとつとして、様々な立場で活躍されている方にインタビューも行っています。「障害」や「福祉」「まちづくり」との関わり方や取り組みを紹介することで、ソーシャルインクルージョンや多様性のありかたを模索しています。

VOL.15 2021 春号
［特集］
これってなんかヘン!?違和感から生まれるごちゃまぜ

2021年実績
発行部数
10,000部
（5,000部/回）
発行頻度｜6ヶ月ごと
発行月3月・9月
インタビュー数｜2件

2015-2021
累計発行部数
80,000部

スクエアで配布はもちろん、地域の市役所・図書館・美術館をはじめ、美容院やカフェなどにも配布して設置させていただいています！

VOL.16 2021 秋号
［特集］福祉はだれのもの？

編集部の声
上荒川店　藤木 泰寛

編集部メンバーも徐々に増えてパワーアップしました！今後も面白い誌面が作れるように、ごちゃまぜタイムズ編集部一同頑張ります！

INTERVIEW

柴田 賢さん
ネッツテラス夙川 店長

社会貢献の種をまこう！いつか花開くその時に

兵庫県東部に展開する自動車ディーラー「ネッツトヨタ神戸株式会社」。その１店舗で店長を務める柴田賢さんは、企業と福祉の関わり合いにより、地域社会の困りごとを解決に導く実践者でした。

田村 幸大さん
NPO法人なごみ 代表

まちをつくろう大人も子どももごちゃごちゃに

西宮で長くまちづくり活動をする田村さん。地域のために居場所の創設や教育のアップデートをしてきた田村さんに教育について聞くと「町全体を学校にしたいんよね」と熱く語ってくれました。

CrossTalk

福祉は特定の人のものではない

当事者や福祉の担い手だけでなく、異なる分野の方々をお招きし「福祉は誰のもの？」というテーマでクロストークを実施しました。障害や困難を抱えている当事者の周囲の人たちが「どう関わっていけるのか」を対談形式で深めました。福祉がいまひとつみんなのものになれない理由や各々の目に「福祉」はどのように映っているのか。そして、精神医療の分野で導入されている、その場に関わる全員が「当事者」として、対等な関係でお互いに何ができるのかを話していく「オープンダイアローグ」という手法をヒントに、「ごちゃまぜな社会」が実現するための関係性づくりについて様々な議論が交わされました。

全文はウェブ版GOCHAMAZE times もしくは、こちらのQRコードからご覧頂けます。

1

SNSフォロー

NPO法人ソーシャルデザインワークスでは、FacebookやTwitter、Instagramなどさまざまなソーシャルネットワークでイベント情報やWEBマガジンの更新、プレスリリースなどを発信しています。ぜひ、私たちの活動をフォローしてくださいね。

2

ごちゃまぜ先生

私たちは地域の方々と一緒に「ごちゃまぜ」で活動することをモットーにしています!ごちゃまぜイベントでの先生やボランティア、障害福祉事業所で提供するカリキュラムの先生として関わっていただくことも、私たちのサポートにつながります。

3

モノで応援

家具や本・衣服など、自分では使わないけど、捨てるのはもったいないな…というモノの寄付をお待ちしております!寄付していただいたものは、障害福祉の支援の現場やごちゃまぜイベントの場でも活用させていただきます。

4

着て応援

札幌発のスポーツウェアブランド「リアルヒーロー」を展開する一般社団法人ソーシャルスポーツマネジメントとコラボレーションし、オリジナルのスポーツウェアを制作・販売しています。購入して着ていただくことで、売り上げの一部が障害者スポーツ支援、また私たちの活動のために役立てられます。

SUPPORT

NPO法人ソーシャルデザインワークスは、「すべての仲間の幸せを追求するとともに諦めのない社会を創る」を理念として掲げています。ここで指す仲間とは、障害のある当事者、地域の方々、生きにくさを抱える方などあらゆる人達のことを指しています。その人達、それぞれが感じる幸せをみなさんと一緒に探し、人生がより豊かになるための選択肢を創っていきたいと考えています。みなさんのご協力をお願い致します。

5

会員になって応援

賛助会員・正会員・団体賛助会員・団体正会員の4つの会員種類があります。会員になっていただくことで、私たちの活動の支援になります。ノベルティグッズやタブロイド紙のお送りなどそれぞれの会員に応じた特典をご用意しています。

6

寄付で応援

わたしたちは「すべての仲間の幸せを追求するとともに諦めのない社会を創る」を理念として掲げています。寄付いただきましたお金は、理念の実現のため、障害福祉事業運営やごちゃまぜイベントの運営資金など、私たちの活動に充てられます。あたたかなご支援をお願いできればと思います。

会員募集

個人賛助会員

入会金 0円

年会費

一口:3,000円

特典

1. 会員認定キット

お礼のメッセージ、法人オリジナルノベルティー
ごちゃまぜメディカルハーブティー

2. GOCHAMAZE times(ごちゃまぜタイムズ)の定期購読

年2回発行のタブロイド紙をお届けします

3. アニュアルレポート

毎事業年度お届けします(3月発行)

詳しくはこちらから

寄付

会員にはならない、ワンタイム寄付も大歓迎!

いつでも自由な金額で、1回からご寄付できます。ご寄付の際はホームページのお問い合わせから連絡先等をご連絡ください。お礼のメッセージをお送りします。▶ https://sdws.jp

振込先

ゆうちょ銀行

口座記号番号:10130-68794801
支店名:〇一八店(ゼロイチハチ店)
口座番号:普通 6879480
名義:特定非営利活動法人ソーシャルデザインワークス
[トクヒ)ソーシャルデザインワークス]

みずほ銀行

支店名:いわき支店
口座番号:普通 1322674
名義:特定非営利活動法人ソーシャルデザインワークス
[トクヒ)ソーシャルデザインワークス]

実績一覧

SOCIALSQUARE

拠点別 就職者実績

SOCIALSQUARE
IWAKI

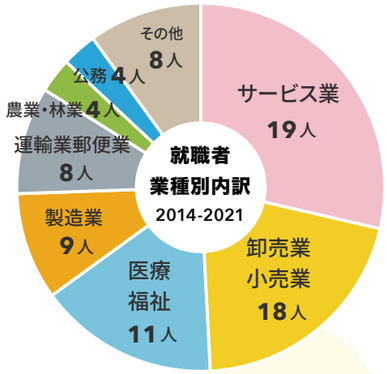
2021
就職者
4名

・サービス業１名
・製造業１名
・医療福祉１名
・卸売小売業１名

SOCIALSQUARE
KAMIARAKAWA

2021
就職者
1名

・製造業１名



累積 **就職者**
81名

SOCIALSQUARE
NISHINOMIYA

2021
就職者
8名

・卸売小売業２名
・運輸/郵便業１名
・製造業１名
・公務２名・その他２名

SOCIALSQUARE
SUIZENJI

2021
就職者
5名

・農林水産業２名
・卸売小売業２名
・運輸業１名

ごちゃまぜまちづくり

拠点別 ごちゃまぜイベント実施状況

SOCIALSQUARE
IWAKI　　**1**イベント開催

□ 11月　謎解きで知ろう! LGBTQ〜みんなちがって、みんなふつう〜 参加者12名

SOCIALSQUARE
KORIYAMA　　**2**イベント開催

□ 9月　椅子づくりワークショップ　参加者43名
□ 12月　スクエアライブラリーの寄付　参加者13名

2021
参加者
68名

green bird
2021
参加者
261名

GOCHAMAZE times

GOCHAMZE times発行実績

Vol.15	2021 春号｜発行日：2021年3月5日 [特集] これってなんかヘン!?違和感から生まれるごちゃまぜ [Interview] ネッツテラス夙川 店長｜柴田 賢さん	**5,000部** 発行
Vol.16	2021 秋号｜発行日：2021年9月20日 [特集] 福祉はだれのもの？ [Interview] NPO法人なごみ 代表｜田村 幸大さん	**5,000部** 発行

Webインタビュー・対談実績

7月　クロストーク：精神科医｜森川すいめいさん×シェアハウス運営｜久保田貴大×支援員｜加賀谷果歩
8月　NPO法人なごみ 代表｜田村 幸大さん

講演実績

9月　4日　志成館高校　講演会（自立訓練・就労移行支援に関して）講師　緒方豪太
9月7.8日　福島県サービス管理責任者 更新研修　講師　今泉 俊昭
10月30日　第27回福島県社会福祉士会公開講演会　講師　奥田／三戸
11月20日　第6回あいいくえんフォーラム　今泉 俊昭（郡山市）
9月〜1月　東日本国際大学｜障害原理論・ゲスト講師　今泉/奥田/三戸/鈴木/藤木/渡辺
2月18日　令和3年度相談支援専門員・サービス管理責任者等フォローアップ研修　講師　菊池 文恵

決算報告

貸借対照表 (2021年12月31日現在)

(単位：円)

Ⅰ 資産の部	
1. 流動資産	48,855,428
2. 固定資産	10,869,172
3. 繰延資産	0
資産合計	**59,724,600**

Ⅱ 負債の部	
1. 流動負債	58,678,072
2. 固定負債	0
負債合計	**58,678,072**

Ⅲ 正味財産の部	
前期繰越正味財産	104,318
当期正味財産増減額	942,210
正味財産合計	**1,046,528**

負債及び正味財産合計（Ⅱ＋Ⅲ）	**59,724,600**

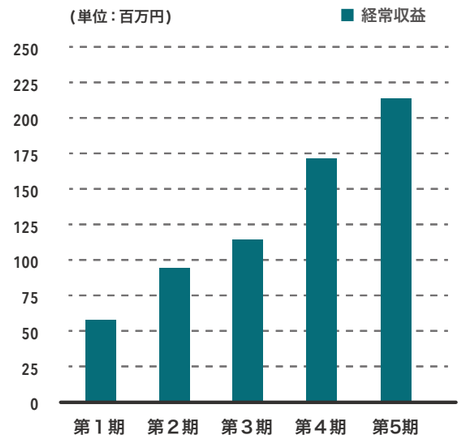
活動計算書 (2021年1月1日－12月31日)

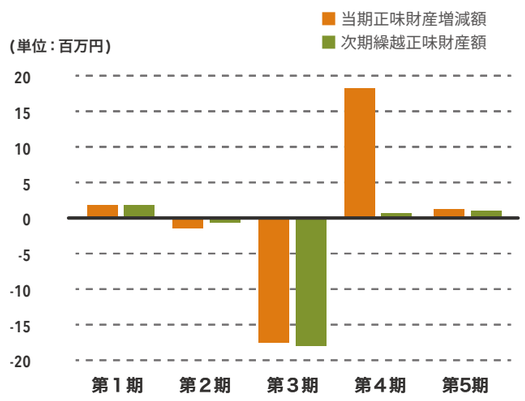
(単位：円)

Ⅰ 経常収益	
1. 受取会費	0
2. 受取寄付金	13,000
3. 受取助成金等	
受取民間助成金	0
受取国庫補助金	0
4. 事業収益	
SOCIALSQUARE事業収益	211,307,417
ごちゃまぜイベント事業収益	0
ごちゃまぜタイムズ事業収益	0
5. その他収益	3,253,187
経常収益計	**214,573,604**

Ⅱ経常費用	
1. 事業費	
(1) 人件費	115,473,145
(2) その他経費	67,815,586
事業費計	183,288,731
2. 管理費	
(1) 人件費	20,117,996
(2) その他経費	9,989,667
管理費計	30,107,663
経常費用計	**213,396,394**

税引前当期正味財産増減額（Ⅰ－Ⅱ）	**1,177,210**
法人税、住民税及び事業税	235,000
前期繰越正味財産額	104,318
次期繰越正味財産額	**1,046,528**





法人概要

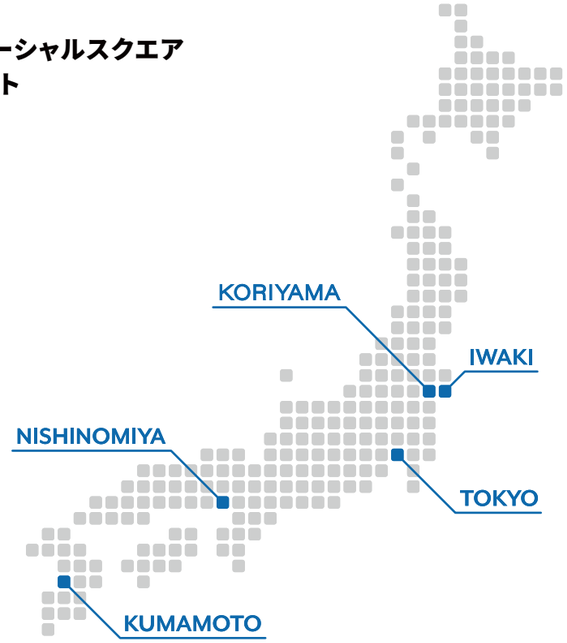
法人名	特定非営利活動法人ソーシャルデザインワークス
設立日	2017年1月11日
本部所在地	福島県いわき市内郷内町水之出17
目的	この法人は、広く一般市民に対して、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく事業、障害者の社会参加を啓発する事業等を行い、年齢・性別・国籍・障害の有無を意識しない社会を目指し、公益に寄与することを目的とする。
事業内容	この法人は、上記の目的を達成するため、次の特定非営利活動に係る事業を行う。 （1）障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サ ービス事業および一般・特定相談支援事業 （2）障害者の社会参加のための企画及び運営に関する事業 （3）障害者の社会参加の啓発及び情報発信に関する事業
代表者	代表理事CEO　北山剛
人員構成	理事3名、監事1名、クルー 42名（2022年3月31日現在）
ホームページ	https://sdws.jp

特定非営利活動法人ソーシャルデザインワークス
法人WEBサイト

https://sdws.jp

SOCIAL SQUARE | ソーシャルスクエア
サービス紹介 WEBサイト

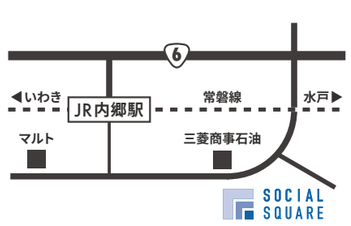
https://socialsquare.life



SOCIAL SQUARE
事業所一覧

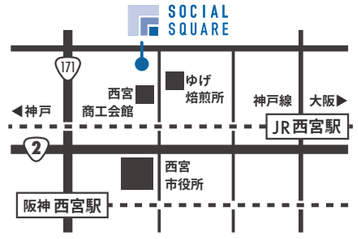
特定非営利活動法人
ソーシャルデザインワークス
法人本部

〒973-8404
福島県いわき市内郷内町水之出17
ソーシャルスクエアビル2F
TEL 0246-84-8301
FAX 050-3156-1429



SOCIALSQUARE いわき

〒973-8404
福島県いわき市内郷内町水之出17
ソーシャルスクエアビル1F
TEL 080-3525-9426
FAX 050-3156-1429

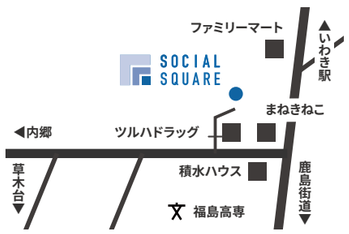


SOCIALSQUARE 西宮

〒662-0857
兵庫県西宮市中前田町1-27
ラビットビル1F/3F
TEL 090-8377-4839
FAX 050-3153-3843

SOCIALSQUARE 水前寺（旧：熊本）
相談支援センターSOCIALSQUARE

〒862-0956
熊本県熊本市中央区水前寺公園3-4
土山天祐堂ビル2F
TEL 070-7587-9202　FAX 050-3153-0203
TEL 070-7660-4722［相談支援センター］



SOCIALSQUARE 上荒川（旧：スポーツ）

〒970-8034
福島県いわき市平上荒川字桜町1-1 ALATANA
TEL 070-3349-6785
FAX 050-3156-0420

SOCIALSQUARE 郡山

〒963-8861
福島県郡山市鶴見坦1-9-25
クレール・アヴェニュー A号
TEL 070-1147-6039

SOCIALSQUARE 上熊本

〒860-0079
熊本県熊本市西区上熊本3丁目1-32
TEL 090-2167-2256
FAX 050-3153-0203

SOCIAL SQUARE

ごちゃまぜ まちづくり

GOCHAMAZE times

ⓒ 2021 SOCIALDESIGNWORKS